

犬山市主権者教育

アドバイザー委嘱

市選管名経大准教授に

犬山市ゆめ選挙創造委員会（市選挙管理委員会）は九日、高橋勝也・名古屋経済大准教授（五〇）に市の主権者教育アドバイザーを委嘱した。

アドバイザー設置は新施策で任期は来年三月まで一年間。出前授業などで、子どもたちに主権者とは何か

を伝えてもらう。

高橋さんは二〇一七年から総務省の主権者教育アド



石田委員長（右）から委嘱状を渡される高橋さん＝犬山市役所で

バイザーも務めている。市役所で委嘱式があり、選管の石田芳弘委員長が「アドバイザーに持ってこいの教育者が市内にいて、頼みを快諾してもらえた」と喜んだ。

市は選管を「ゆめ選」と呼ぶ全国初の愛称を付けたばかり。高橋さんは「選管、子ども、市民とともにこれから夢を大きくできると興奮している。大いに盛り上げたい」と述べた。